

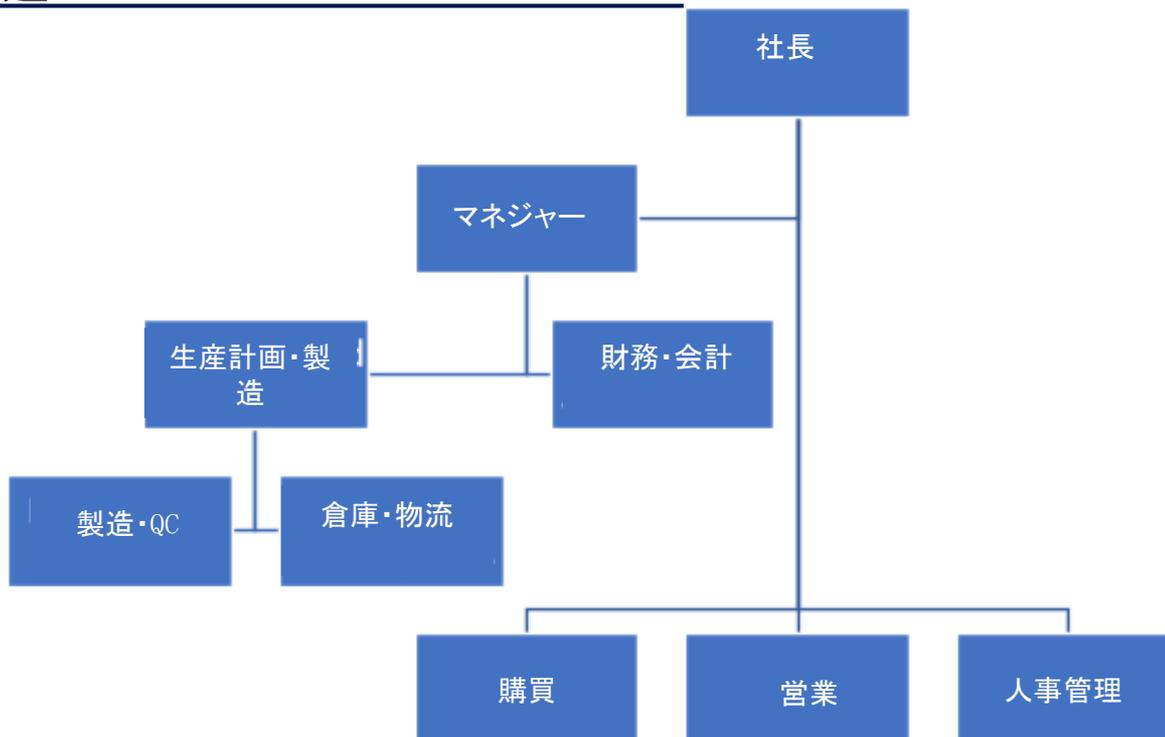
タイの労働市場の概況と課題

バンディッド・ポンサロジャナヴィット
2020年2月20日

会社概要

- 設立1988年
- 主要製品系、生地

組織の構造



天然繊維



カポック



レモングラス



バナナ



カラーコットン



蓮



麻



ヤシ糖



絹



ショウガ



竹



パイナップル

革新を求める当社の気質と環境への配慮を反映し、当社の糸、生地は細心の注意を払ってデザイン、製造されています。

糸、生地ともに原材料は綿で、農作業後に残る食用に適さない各種素材(蓮の茎、バナナの幹、ショウガの茎、パイナップルの葉、カポックや絹)から抽出した各種天然繊維も使っています。染色にはビンロウジ、茶葉、熱帯アーモンドの葉、天然藍、ラックを使っており、生地は全て環境にやさしい製品です。



天然染料



タマリンド



アルジュン



スオウの木



ラック



茶



マンゴスチン



藍



ピンロウジ



コーヒー



シナモン



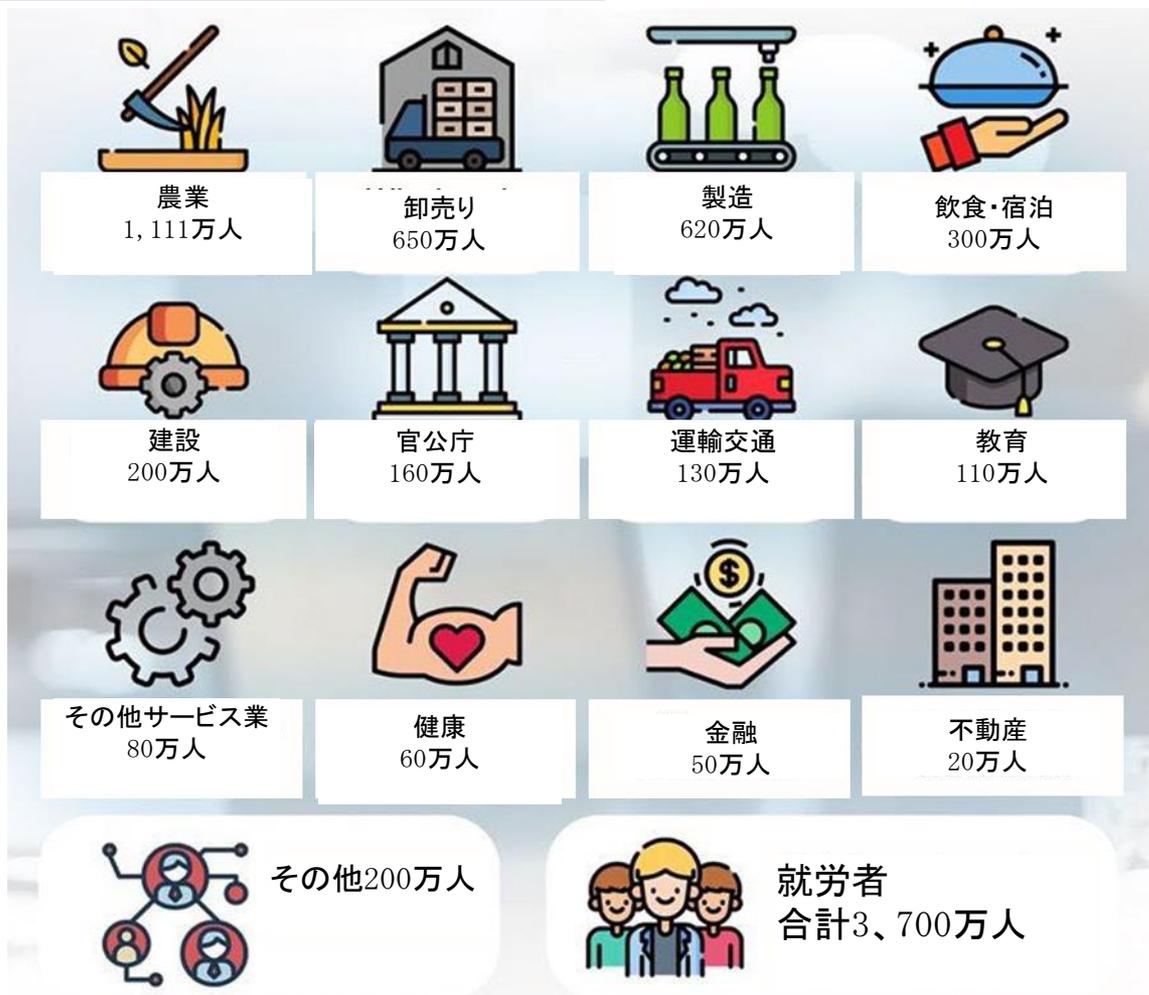
熱帯アーモンド

タイの労働力

- » 3、760万人
- » 失業率: 1- 1.2 %
- » 労働力の大半 (2, 100-2, 200万人) は民間部門で就労中 (国内登記企業は691、200社) 主要セクターは以下の通り。
 - » 小売卸売634万人
 - » 製造608万人
 - » その他サービス・農業900万人



分野別の労働統計



出典：国家統計局

教育水準

- » 毎年50万人ないし52万人が労働人口に加わります。最終学歴別では
 - » 15% 中学校
 - » 14% 職業訓練校、高校
 - » 63.6% 大学学士
- » 工業部門の技術革新が新卒者や低学歴者の雇用の安定性に影響しています。

これからの技術で生じる大きな変化

- インダストリー4.0は避けられず、競争力、価格競争、生産性や消費者動向で大きな影響が出てきます。
- ハイテクにより省人化、自動化が今以上に進みます。
- ロボットが複雑な仕事をこなし、ヒトより柔軟性を発揮しています。
- 将来の労働層は「ハイブリッドワーカー」と呼ばれ、ロボットといっしょに働き、場所を選びません。なぜなら、すべてのデータはクラウドにあり、いつでもどこでもアクセスできるのでインフォーマルセクターが増加するでしょう。

調査結果

» アジア太平洋15か国の経営者、従業員を対象に調査しました。

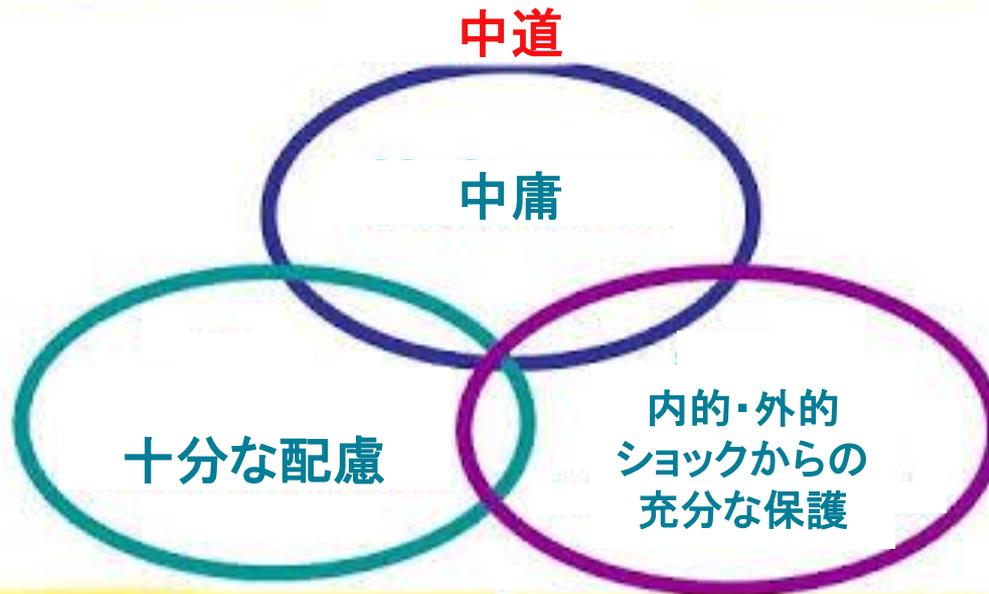
30%が失業を懸念しています。	» 喫緊の課題に 人材開発があ ります。
意欲的な起業家の多くは、立ち上げはしたものの、どうやってビジネスを持続させるか知見が欠如しています。	
熟練技術者の不足がAIやスマートテクノロジーで見られます。	
ディスラプティブ技術により熟練技術者は不要となる可能性があります。	

タイに与える意味

- »タイ就労者の大部分で英語力の向上が必要。デジタル活用知識も同様に必要で、これがないとデジタル時代を生き残れません。
- »政府、企業がともに技能向上の仕組みを動かし、万人が利用できる制度にする必要があります。

- » 第一に、当社では全社員に情報やメッセージを伝え、生き残り、成長のための意識づけを図っています。
- » これまでは普通の業績で十分でした今や**その時代は終わりました**。普通で満足すれば**先はありません**。仕事の進め方はこれからも変わり続けます。
- » 急激な変化が普通になり、変革の嵐はいつも突如として巻き起こります。ゆっくりとした変化は消えました。変化は**飛躍的スピード**になっています。

' 足るを知る経済' の考え方



知識

深い気遣い・技術ノウハウ・方法論

道徳力

誠実・忍耐・勤勉・知恵・分かち合う

これらがもたら
すもの

経済・社会・環境・文化

バランス・グローバルイゼーションに対応する

足るを知る経済についてくわしくは以下をご覧ください。

- <http://www.thaiembassy.org/doha/th/other/2652/53904-Philosophy-of-%E2%80%9CSufficiency-Economy%E2%80%9D.html>



»タイは南アジア東アジアの交差点で、何世紀もの間、人の移動が続いています。国境をまたがる移動が規制される前から大量の人々がこの国に流入し、地方に定住しています。このため今日のタイの人口構成は民族的には、中国系、マレー系、ミャンマー系、ロヒンギヤ、カレン族、シャン族、モン族、クメール、ラオス、ベトナム系、カンボジア系等と多様です。

- »タイ国内の移民は周辺国からの移民労働者が大半を占めますが、現在も人の流れは不均質かつ複雑で続いています。国内には市民権を持たないその他各種集団が居住しており、無国籍者、亡命希望者、難民、専門的労働者、外国人投資家、タイ人と結婚した外国人、留学生、退職者と多様です。
- »移民就労者の大部分は法的立場が不安定なままで、ほぼ全員が使用者の言うなりに就労している状態です。

» 移民が正式に国内居住するためにはタイならびに出身国へ申請が必要で、以下の7省庁が関係します。

- » 労働省
- » 国防省
- » 厚生省
- » 外務省
- » 移民警察
- » 社会福祉事務所
- » 警察

»より安価かつ迅速に、そして簡単にアクセスできる正規の移住経路を立ち上げるべきです。タイへの合法的な移住を活発化するためにも時間がかかり、複雑かつ高額につく現行のお役所仕事を合理化し、より利用しやすくすべきです。ひとつ検討に値する案があります。国境をオープンエンド入国式にし、入国する求職者に通行証を発行し、就労開始後に正式に登録するというものです。